

令和3年度 第7回役員会議事録

日 時 令和3年6月8日（火）14時30分～16時04分

場 所 大会議室（監事はZoomでの出席）

出席者 空閑学長、松田理事、佐藤理事、船水理事

出席オブザーバ 内藤事務局長・副学長、桃野副学長、木幡副学長、董副学長、高橋監事

会議に先立ち、前回開催した役員会の議事録案については異議がなかったため、議事録として承認された。

－ 議 題 －

1 令和2年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算について

松田理事から、資料1に基づき令和2年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

（主な審議内容）

令和2年度室蘭工業大学教育・研究振興会の収支決算書を作成する。

主な内容は、次のとおり。

- (1) 収入について、予算額28,497,000円（繰越金取崩額7,997,000円含む）に対し、決算額37,367,000円（繰越金取崩額3,151,595円を含む）となった。
- (2) 支出について、予算額28,497,000円に対し、決算額37,367,000円となった。
- (3) 繰越金額について、令和2年度分取崩後の残額は約2,924万円となった。

資料1-1 令和2年度教育・研究振興会収支決算について

資料1-2 令和2年度教育・研究振興会収支決算書

2 令和3年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入及び予算額について

松田理事から、資料2に基づき令和3年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入及び予算額について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

（主な審議内容）

令和3年度室蘭工業大学教育・研究振興会の収入及び予算額を作成する。

主な内容は、次のとおり。

- (1) 収入について、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績を令和3年度寄附金の見込みとしている。さらに、今年度の事業を遂行するために、前年度繰越額のうち、令和3年度充当可能額を繰越金取崩額として計上している。
- (2) 支出について、令和3年3月16日開催の役員会で承認された今年度の支援事業計画の予算額を掲載している。

資料2-1 令和3年度教育・研究振興会収入及び予算額について

資料2-2 令和3年度教育・研究振興会収入及び予算額

－ 協議事項 －

1 令和2事業年度に係る業務の実績報告書について

佐藤理事から、資料3に基づき令和2事業年度に係る業務の実績報告書について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、教育研究評議会に付議されることとされた。

(主な審議内容)

- ・国立大学法人評価委員会の定める様式に基づき「令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書」を作成した。
- ・進捗状況欄には、年度計画ごとに事業の実施状況を自己点検・評価した結果を記載した。

資料3-1 令和2事業年度に係る業務の実績報告書について

資料3-2 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)

2 令和3年6月期における役員の期末特別手当について(追加)

松田理事から、資料5に基づき令和3年6月期における役員の期末特別手当について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、経営協議会に付議されることとされた。

(主な審議内容)

- ・本年4月に就任した佐藤理事については、評価対象事業年度(令和元年度)において理事として関与していないため、「役員の期末特別手当における増減基準(学長何定)」に基づき、令和3年6月期における同手当について増減は行わないこととする
- ・学長、松田理事及び船水理事の同手当については、令和2年12月以降に同手当の支給に関して特に考慮すべき事項はないことから、令和2年12月2日開催の経営協議会及び令和2年12月8日開催の役員会決定に基づき、学長の増減率を「100分の2」、理事2名の増減率を「100分の1」とする。

資料5-1 令和3年6月期における役員の期末特別手当について

資料5-2 役員の期末特別手当における増減基準

－ 報告事項 －

1 令和3年度監事監査計画について

学長から、資料4に基づき令和3年度監事監査計画について報告があった。

資料4 令和3年度監事監査計画

以上